科目名	現代教育学	授業形態	講義
英語科目名	Contemporary education	開講学期	2022年度後期
対象学年	カリキュラムにより異なります。	単位数	2単位
代表教員	牛尾　直行	ナンバリング	7009
担当教員	牛尾　直行		

授業概要

全体内容	教育学は、教育の思想、目的、制度、内容、方法、計画などを明らかにする学問である。本科目は、教育問題を考えていくための基礎力の強化につながる課題を考える。講義とグループワーク形式で、教育・学校の意味と意義、社会的機能、教育の諸制度、近現代教育の内容と方法、現代日本の教育問題、教育改革の動向、などについて様々なトピックを調べ、討論しながら学んでいく。
到達目標	1. 現代の教育はどのような教育活動と仕組みになっているのか、またどのような課題があるのか説明することができる。 2. 教職に就く者としての基礎的教養と学校教育についての自己の考え方の基礎を形成し、プレゼンすることができる。 3. 上記の学修を通して、現代の様々な教育課題に対する理解と解決策を深く考察することができる。
授業の位置づけ	教職課程科目
ディプロマ・ポリシー、コンピテンシーとの関連	【関連するディプロマポリシー（DP）】 DP① グローバル化が進む国際社会における人間とその社会的、文化的な営みを包括的に理解するため、自然と人間、生命と健康、人間と社会、世界と日本など国際教養に関わる広範な知識を習得し、それらを統合し、活用する能力 DP② 自分とは異なる人間や文化を理解しようと心を開き、多様性を尊重し、寛容さを持って相互交流を図ることのできる能力
履修上の注意、履修要件	教職課程の履修者にとって、その学修を進めていく上で、基礎となる知識や問題意識を涵養する科目の一つである。 受講のためには、毎回の授業の予習と復習に着実に取り組み、積極的な態度で本科目に臨んで欲しい。 ※高一種免（英語）取得を希望する学生は、当該科目を必修とする。

成績評価の方法

評価方法	定期試験（50%）、レポートや学習への取り組み（50%）によって総合的に評価する。
評価基準	1. 現代教育について広くその教育活動と仕組み、および課題について理解できているか。 2. 現代教育の課題について自己の問題意識を深く考察し、的確に調べ、プレゼンすることができているか。 3. 現代教育の様々な課題に対して、総合的かつ理論的に解決策を考察することができているか。

試験・課題等に対するフィードバック方法

授業内で適宜返却する。

テキスト

参考文献

≪テキスト≫
特に指定しません。受講に必要な資料は、その都度配布したり、URLを指定します。
≪参考書・参考資料等≫
購入することを義務とはしませんが、以下の書籍を備えておくことが望ましい。
樋口直宏・牛尾直行編著、実践に活かす教育基礎論・教職論、学事出版、2013年

その他

連絡先・オフィスアワー	牛尾はいつもはさくらキャンパスにおり、後期金曜午後だけ国際教養学部の授業に出かけるので、本時開始前の昼休み、または本時終了後に教室で声をかけて下さい。またはメールをいただければ応答します。牛尾メールアドレスはn-ushio@juntendo.ac.jpです。
担当教員の実務経験	
備考	※新型コロナ感染症の状況により、授業計画の変更をする場合があります。 高等学校教諭1種免許（英語）を取得するための必修科目（中高両免許希望者含む） 科目：大学が独自に設定する科目（中学校及び高等学校　英語） 施行規則に定める科目区分又は事項等：大学が独自に設定する科目

授業計画

授業回	担当者	授業内容	授業方法 ※	予習・復習・レポート課題等と学習時間
1	牛尾　直行	ガイダンス・現代の教育課題とは？ （本授業の目標、受講に関する注意事項など、現代の教育課題についてのディスカッション）	講義およびディスカッション	【予習】シラバスを読み、講義概要を把握しておく。（2時間） 【復習】自らのグループが取り上げた教育課題について調べる。（2時間）
2	牛尾　直行	現代日本で求められている学力とは （従来までの学力、現代日本で求められている学力、学習指導要領の変遷、それを学校でいかに育むかディスカッション、試験制度の変容）	講義およびディスカッション	【予習】今必要とされる学力とは？を調べ考えてくる（2時間） 【復習】自らが培ってきた学力をいかに活用するかをまとめる。（2時間）
3	牛尾　直行	特別の教科道徳と現代の若者 （道徳の教科化が求められる要因、道徳は教授・評価できる	講義およびディスカッション	【予習】道徳とは何か？自分はどのように道徳の心を培ってきたか考える。（2時間）

		か、学校教育の中で道徳はどうあるべきか）		【復習】これからの道徳の在り方についてレポート作成。（2時間）
4	牛尾　直行	いのちの教育について考える （いのちの教育とは、予習課題についての振り返りGW、『いのちをいただく』、現代の子どもの発達といのち、自尊感情）	講義およびディスカッション	【予習】指定したWEB上映像を視聴する。（2時間） 【復習】」いのちの教育の授業例を作成。（2時間）
5	牛尾　直行	小学校の英語教育 （自らが受けた英語教育について、小学校での英語の教科化、早期の英語教育、国際化とは？）	講義およびディスカッション	【予習】小学校での英語教育についてのニュースを調べる（2時間） 【復習】小学校英語教育の課題を各自設定し、まとめる（2時間）
6	牛尾　直行	アクティブ・ラーニングとは？ （学習指導要領の改訂、様々なALのかたち、英語科での実践、AL授業の課題）	講義およびプレゼンテーション	【予習】課題プリントを前週に配布するので読んでくる（2時間） 【復習】AL授業案の作成（2時間）
7	牛尾　直行	いじめの無い学校をいかに実現するか？ （いじめの定義、いじめ対策基本法、いじめの実際、学級と人間関係、子どもの人権）	講義及びプレゼンテーション	【予習】「スクール・カースト」の語について調べてくる。（2時間） 【復習】いじめについてのレポート作成（2時間）
8	牛尾　直行	学級崩壊とその対応 （学級とは、学級王国、現代の子どもの荒れ、教職員の定数、対応についてのディスカッション、モンスターペアレント）	講義およびプレゼンテーション	【予習】指定したWEB上映像を視聴する。（2時間） 【復習】「自分は教師として何ができるか」のレポート作成。（2時間）
9	牛尾　直行	児童虐待に教師は何ができるか？ （児童虐待の定義・現状、新聞記事から考える、教師の役割、様々な事情を持つ子どもへの配慮）	講義およびプレゼンテーション	【予習】児童虐待についての漫画を読んでくる。（2時間） 【復習】児童虐待についての新聞記事を各自見つけ、レポート作成。（2時間）
10	牛尾　直行	教師の精神性疾患による休職と協働 （教師の休職の増加、バーンアウト、なぜ教師は精神的に病むのか、同僚・地域との繋がり、ソーシャルスキル、チーム学校）	講義およびプレゼンテーション	【予習】教師のバーンアウトについて調べてくる。（2時間） 【復習】現代日本の教師に求められる働き方についてレポート作成。（2時間）
11	牛尾　直行	現代日本の学校と特別支援教育 （学習障害、ADHD、広汎性発達障害、障害児教育から特別支援教育へ、インクルーシブ教育、合理的配慮とは？）	講義およびプレゼンテーション	【予習】指定したWEB上映像を視聴する。（2時間） 【復習】インクルーシブ教育についてレポート作成。（60分）
12	牛尾　直行	生徒の性の多様性について理解する （LGBTとは、現代日本の学校における性的マイノリティ、教師によるLGBTへの支援、求められる性教育とは？）	講義およびプレゼンテーション	【予習】WEB上の報告書を読む。（2時間） 【復習】LGBTについてのWEBニュースについてレポート作成。（2時間）
13	牛尾　直行	不登校の問題から現代日本の学校の課題を考える （不登校数の高止まり、不登校の原因、登校を渋る生徒への支援、その問題の背景・課題についてのディスカッション、学校・家庭・地域）	講義およびプレゼンテーション	【予習】不登校とは何か調べてくる。（2時間） 【復習】不登校児への支援として学校・家庭・地域は何ができるかレポート作成。（2時間）
14	牛尾　直行	外国の教育事情から日本の教育を見つめ直す （インド社会と教育、RTE法による義務教育、IITにおける高度な理数教育、日本の公教育制度に必要なものとは、教育における個性、21世紀型能力をいかに育むか）	講義およびディスカッション	【予習】インドの教育事情について調べる（2時間） 【復習】来週のショートプレゼンを各自が作成。（2時間）
15	牛尾　直行	まとめ （授業全体に対する振り返りとショートプレゼン・討論・まとめ）	講義およびプレゼンテーション	【予習】ショートプレゼンの練習。（2時間） 【復習】本講義全体を通してのまとめレポート作成。（2時間）

※ アクティブラーニングの要素を取り入れている場合、その内容を明記（PBL、反転授業、グループワーク、討議、発表等）